

様式例・記載例（法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」）

平成30年度の事業報告書

平成30年7月1日から令和元年6月30日まで

特定非営利活動法人こころのはな

1 事業の成果

- 具体的に事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (概算) (単位:千円)
引きこもり・不登校・鬱病等・就職困難者・心に不安を持つ人々を支援・育成	講師を招いての引きこもり問題の勉強会の実施。 「子ども食堂」「ひきこもり女子会」「ひきこもり家族会」「学習支援」の開催。 シンポジウム開催。	(A)随時・適宜 (B)宇治市 (C)10名程度	(D)心に不安を持つ人 (E)10名迄	6, 232
引きこもり・不登校・鬱病等の子を持つ保護者への支援	講師を招いての引きこもり問題の勉強会の実施。 「子ども食堂」「ひきこもり女子会」「ひきこもり家族会」「学習支援」の開催。 シンポジウム開催。	(A)随時・適宜 (B)宇治市 (C)10名程度	(D)心に不安を持つ人の保護者・関係者 (E)10名迄	6, 232
個人の能力・才能の発掘支援	寄宿生の受け入れ等 引きこもり当事者の交流会の開催 「子どもの居場所」実施	(A)随時・適宜 (B)宇治市 (C)10名程度	(D)心に不安を持つ人 (E)10名迄	6, 232

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(概算)(単位:千円)
社会貢献人材の育成	講師を招いての引きこもり問題の勉強会の実施。 寄宿生の受け入れ等 引きこもり当事者の交流会の開催 「子どもの居場所」実施	(A)随時・適宜 (B)宇治市 (C)10名程度	(D)心に不安を持つ人 不特定 (E)10名迄	6, 232
音楽療法・イメージトレーニング	(準備中)	—	—	
DV 被害者への支援	児童相談所、京都府家庭支援総合センターから受け入れ等	(A)随時・適宜 (B)宇治市 (C)10名程度	(D)心に不安を持つ人 不特定 (E)10名迄	6, 232
女性相談	児童相談所、京都府家庭支援総合センターから受け入れ等	(A)随時・適宜 (B)宇治市 (C)10名程度	(D)心に不安を持つ人 不特定 (E)10名迄	6, 232
DV と家庭問題に関する相談・支援	児童相談所、京都府家庭支援総合センターから受け入れ等	(A)随時・適宜 (B)宇治市 (C)10名程度	(D)心に不安を持つ人 不特定 (E)10名迄	6, 232
その他目的を達成するために必要な事業	当事業年度も積極的にフォーラムの開催や勉強会、交流会などを開催している	(A)随時・適宜 (B)宇治市・他 (C)10名程度	(D)広く一般市民 (E)不特定多数	6, 232

(備考)

1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2 (2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度に他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。